

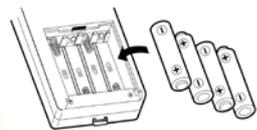
# デジタル気体測定器の正しい使い方



- 準備をする
  - ・ 電池を入れる。またはACアダプタを接続する
  - ・ センサーを接続する \*センサー分離タイプのみ
- 電源を入れる
- 校正をする
  - ・ 測定場所と温度差が少ない**風通しの良い場所**で行ってください
- 測定モードを選ぶ (酸素/二酸化炭素)
- 測定する
- 電源を切る

## こんな症状が出た時は？

- 電源が入らない
- LOBATと表示される
- ✓ 電池の消耗が考えられます。専用ACアダプターを使用している場合は接続を確認してください



- 測定値が異常
  - ✓ センサー部に汚れ、詰りが無いか確認してください
  - ✓ **風通しの良い場所**で、取扱説明書の手順に従い校正を行ってください
  - ✓ **センサーには寿命があり**交換の目安は2~3年です
    - \* 機種ごとに異なりますので取扱説明書を確認してください

## 保管上の注意

- 測定後はセンサー部に付着した水滴やガス等のクリーニングをするため**風通しの良い場所**で、しばらく通電してから保管してください
- センサーが分離されている機種は、アルミ袋等（シリカゲル等を封入）に入れて保管してください
- 長期間使用しない時は電池を外して保管してください



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>